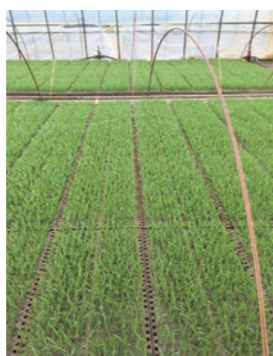




クリントートCEの効果確認試験



試験区ハウス内①



試験区ハウス内②



パッカー止め部分



試験品①



試験品②



試験品③

試験目的

クリントートCEの効果確認試験

試験作物 及び品種

水稻

試験資材 及び数量(規格)

クリントートCE(0.08mm×740cm×25m) 2枚

慣行資材

クリントートFX(0.1mm×740cm×35m) 2枚

栽培方法

定植日

慣行区:5月20日
試験区:5月20日

資材使用期間

4月10日～6月9日

試験区面積

300㎡

試験結果

(1)作業性について(慣行品との比較)

ハウス1棟に対しフィルムを2枚に分けて展張しているが、試験品であれば1枚で展張できると思う。

(2)作物の生育状況または、収穫への影響

生育、収穫状況は慣行区と差は無かった。

(3)資材の強度・耐久性・崩壊性について

展張作業で少し気を使った。薄くなった分パッカーを使用した部分は穴が開きやすいと思うが、そこから冷気が入り生育に影響が出ることは無かった。

慣行品は3年ごとに更新をしているため、次年度以降様子を見たい。

(4)保温効果について

差は見られなかった。

(5)雑草・病害虫の発生について

差は見られなかった。

モニター感想

今年初めて使用してみたが生育に差は無く、収量にも影響は無かった。

今まで1棟に2枚展張していたが軽くなった分1枚で展張でき、2回作業するところを1回で作業できるようになる。

薄くなった分、展張作業には多少気を使うが問題無いと思う。

今後は更新(3年目)まで問題無いか確認していきたい。

JA担当者の感想(秩父別支所 生産資材課 遠藤氏)

今回の試験結果を見る限りでは、水稻の生育や作業性ともに問題無かったと思われる。

作業の省力化が重用視されてきているなかで、展張等多少気を使う部分はあるが今回の資材は非常に有効だと感じた。

更新の頻度など複数年使った際の状態がどうなるか等懸念材料はあるが普及していく可能性は高いと感じた。

今後の使用について

継続して使用したい。

将来希望する資材について

PPバンドストッパーの用なプラスチックで安価なハウスバンドを絞める際に使用する資材がほしい。

1 高温対策

2 青虫忌避効果

3 調光フィルム

4 3層シート広幅

5 クリントート

6 マルチ

7 不織布

8 育苗資材

9 酪農資材

10 その他